

ねん がつ この か
2021年10月9日

ねんかんたい しゅじつ
年間第28主日

きくち いさおだい しきょう
菊地 功大司教 メッセージ

「^よ善^{せんせい}い先生」と呼^よびかけ、イエスのもとにひざまずいた人物は、忠^{じんぶつ}実^{ちゆうじつ}に^{おきて}掟^{まも}を守る^{ただ}正しい^い生き方^{かた}をする人^{ひと}だったのでしょ^う。マルコ^{ふくいん}福音^{きほん}は、イエスから基本^{おきて}となる^{きょうじ}掟^{おきて}を教^か示^せされたこの人^{ひと}が、「^{ひと}そういう^{とき}ことはみな、^{まも}子どもの^{こた}時から^{さま}守^しって^{しる}きました」と^{かれ}応^{ただ}えた^{きょうちよう}様^{じじつ}を^{じたい}記^{ひてい}し、彼の^か正^{ただ}しさを^{きょうちよう}強^{じじつ}調^{じたい}します。イエスもその^{ひてい}事^か実^か自体^かを^か否^か定^かはせず、しかしそこには^か欠^かけて^かいる^かことがあ^かると^か指^か摘^かして^かいます。

この^{ただ}正しい^{ひと}人^かに^か欠^かけて^かいた^かのは、^{いったい}一^な体^な何^なだ^なった^なので^なしょ^うか。イエスは、^{ふた}二^つの^とこ^とを^と問^とい^とか^とけ、^{もと}求^{だいいち}め^{ざいさん}ら^もれ^もま^もす。まず^{ひと}第^う一^うに、^うた^うく^うさ^うん^うの^う財^う産^うを^う持^うっ^うて^ういた^うこの^う人^うに、^うす^うべ^うて^うを^う売^うり^う払^うい、^う貧^うしい^う人^うた^うち^うに^う施^うし^うを^うす^うる^うこ^うと^うを^う求^うめ、^うさ^うら^うに^う加^うえ^うて^う第^う二^うに、「^うわ^うた^うし^うに^う従^うい^うな^うさい」と、^うイエ^うス^うと^うと^うも^うに^う歩^うむ^うこ^うと^うを^う求^うめ^うま^うす。そ^うし^うて^うこの^う二^うつ^うこ^うそ、^う掟^うを^う守^うる^う正^うしい^うこの^う人^うに^う欠^うけて^うい^うる^う事^う柄^うで^うあ^うり^うま^うす。

すなわち、^{だいいち}第^か一^{ただ}に^か彼の^か正^かし^かさ^かは、^か神^かの^か掟^かを^か忠^か実^かに^か守^かっ^かて^かい^かる^かこ^かろ^かに^かあ^かる^かので^かす^かが、^かそ^かも^かそ^かも^か掟^かは^か何^かの^かた^かめ^かに^か守^かる^かの^かか。掟^かと^かは、^か神^かが^か求^かめ^から^かれ^かる^かい^かの^かち^かの^か生^かき^か方^かに、^かわ^かた^かし^かた^かち^かが^か忠^か実^かで^かあ^かる^かた^かめ^かに^か与^かえ^から^かれ^かた^か道^かし^かる^かべ^かで^かす。掟^かは、^かそ^かれ^かを^か守^かる^かこ^かと^かを^か目^か的^かと^かして^か与^かえ^から^かれ^かて^かい^かる^かの^かで^かは^かな^かく、^か守^かる^かこ^かと^かによ^かつ^かて^か具^か体^か的^かに^かど^かの^かよ^かう^かな^か生^かき^か方^かが^か実^か現^かす^かる^かの^かか^かが^か問^か題^かで^かす。

仮^かに^か掟^かを^か完^か璧^かに^か守^かっ^かて^かい^かる^かの^かで^かあ^かれ^かば、^かそ^かれ^かを^か実^か際^かの^か行^か動^かと^かして^か具^か体^か的^かに^か生^かき^かて^かい^かる^かの^かか^かど^かう^かか^かが^か問^かわ^かれ^かる^かこ^かと^かに^かな^かり^かま^かす。イエス^かが^かこ^かこ^かで^か指^か摘^かす^かる、「^か貧^かしい^か人^か々^かに^か施^かす」^か行^か為^かは、^か神^かの^か求^かめ^かる^か生^かき^か方^かで^かあ^かり、^か具^か体^か的^かに^かは^か助^かけ^かを^か必^か要^かと^かして^かい^かる^か人^か、^か一^か人^か一^か人^かの^かう^かち^かに^かお^から^かれ^かる^か神^かを^か見^かい^かだ^かし、^かと^かも^かに^か歩^かも^かう^かと^かす^かる^か愛^かの^か具^か現^か化^かで^かす。神^かに^か喜^かば^かれ^かる^かそ^かの^か生^かき^か方^かは、^か天^かに^か宝^かを^か積^かむ^かこ^かと^かで^かも^かあ^かり^かま^かす。

さら^かに^かイエ^かス^かは、^か神^かに^か従^かう^かと^かい^かう^か決^か断^かが^か欠^かけて^かい^かる^かこ^かと^かを^か指^か摘^かし^かま^かす。掟^かを^か守^かる^かこ^かと^かが^か神^かが^か求^かめ^かる^か生^かき^か方^かを^かす^かる^かこ^かと^かで^かあ^かる^かな^から^かば、^かそ^かれ^かは^かす^かな^かわ^かち^か全^か身^か全^か霊^かを^か持^かっ^かて^か神^かに^か従^か

う決断けつだんをすることへとつながります。中途半端ちゅうとはんぱな信仰しんこうではなく、すべてを賭けた決断けつだんをイエスは求めます。

知恵ちえの書しょは、どのような財宝ざいほうよりも優すぐれている知恵ちえについて語かたります。知恵ちえと賢明けんめいさは、わたしたちを神かみの求めもとる生き方いかたへと導みちびく手立てだてであり、加くわえて知恵ちえは「すべての善ぜん」とともにあると知恵ちえの書しょは記しるします。神かみに従したがうという徹底的てつていきな決断けつだんをするためには、善ぜんとともにある知恵ちえと賢明けんめいさが必要ひつようです。

ヘブライ人じんの手紙てがみも、同様どうように、生きていいる「神かみの言葉ことば」は、「心こころの思いおもや考かんがえを見分みわけることが出来でき」る力ちからがあると記しるします。わたしたちの善ぜんに従したがう決断けつだんのために必要ひつようなのは、神かみの知恵ちえ、そして賢明けんめいさ、それをもたらず神かみの言葉ことばであって、この世よの成功せいこうや富とみではありません。

ところで2023年秋ねんあきに開催かいさいされる世界代表せかいだいひょう司教会議しきょうかいぎ（シノドス）は、世界中せかいじゅうの教区きょうくに属ぞくするすべての人ひととともに、本日ほんじつその歩あゆみを始はじめます。それぞれの教区きょうくでの歩あゆみは来週らいしゅうから始はじまりますが、教皇様きょうこうさまは10月がつ9日このかと10日とうかに、シノドスのプロセス開始かいしを告つげられます。

テーマは、「ともに歩あゆむ教会きょうかいのため一交まじわり、参加さんか、そして宣教せんきょう」と定められています。前回の通常ぜんかいシノドス閉幕つうじょうにあたり、教皇様きょうこうさまは、「傾聴けいちょうというこの基本きほん的な手だててを通とおして、わたしたちは現実げんじつを解釈かいしゃくし、現代げんだいのしるしを把握はあくしようとして、みことばと聖霊せいれいの光ひかりのもとに、「共同体きょうどうたいとしての識別しきべつ」が行おこなわれました」と述べておられます。今こそわたしたちに、教会全体きょうかいぜんたいに、知恵ちえと賢明けんめいさが必要ひつようです。生きていいる神かみの言葉ことばに促うながされて、教会共同体きょうかいきょうどうたいの識別しきべつが賢明けんめいに行おこなわれるように祈いのるとともに、神かみの呼びかけよに全身全霊ぜんしんぜんれいを持って徹底的てつていきに従したがうことが出来るように、知恵ちえと賢明けんめいさと信仰しんこうにおける勇気ゆうきを願ねがいましょう。